

# 国鉄分割・民営化阻止・11月ストライキ貫徹

# 11・17 日比谷大集会・国鉄本社抗議デモへ

# 日刊 動労千葉

85. 10. 29

No. 2076

### 国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

## 十二・七全国から日比谷に総結集し、怒りの実力反撃に起ちあがろう

国鉄「分割・民営化」をめぐる情勢は、われわれが指摘した通りの方向性と内容をもって進んでいる。今秋を焦点にすえ、十一月ストライキを軸に総反撃に決起するという動労千葉の方針の正しさがますます明らかとなっている。十一月十七日は、事実上のスト突入宣言の日である。全組合員が根こそぎ日比谷に決集し、全国の国鉄労働者に決起を訴えよう。

中曽根・杉浦・松崎体制を粉碎しよう

情勢は、まさに急進転している。

9・11 ワッペン処分、約6万人

10・4 動労「本部」、鉄労「雇安定協約」恫喝に屈服、国労・動労千葉の首を要求。

10・5 「60・3」「8・5」スト処分約6万人。

10・9 「今後の要員体制のあり方」提案、「61・10」までに12万人合理化強行。

10・10 松崎、政・労・資ゴルフ参加。

10・11 「分割・民営化」閣議決定。

10・14 動労戦長会議、「分割・民営」承認、「公明・民社」支持決定。

10・19 運輸省、国鉄七法案発表。

10・23 列車乗務員の合理化発表。

動労「本部」革マルの裏切り、国労中央の無方針下で一気に呵成の攻撃が激化している。

全員解雇の策動に怒りの反撃を

当局の10・9提案は、運転だけで約三万人を合理化するというものである。

その狙いは、運転での国労二万五千、動労千葉千百、全動労二千五百の約三万人を首にし、叩きつぶすところにある。とりわけ、主都圏の国労・動労千葉に

その焦点がすえられている。

徹底的な基地の統廃合、仕業の剥奪、埼京線・京葉線を軸とした兼掌化の全面導入、多能工化、一方で不当処分の乱発でこれを強行せんとしている。

これこそが、国鉄職場から闘う労働運動を絶滅し、闘う労働組合を解体・一掃して、政府・資本家・国鉄当局の意のままにあやつられるゴマスリ人間や「働こう運動」信俸者だけの職場に変えてしまおうと狙っている中曽根―杉浦―動労「本部」革マル松崎の唯一の狙いにはかならない。

### 11・17を期して

### スト決戦体制に突入せよ

もはや一刻のゆうよもならない。今闘わねば全てが奪われる。

たいした力もなく、グラグラであるにもかかわらず、有効な反撃がないことと思いがあがっている中曽根・当局に物見せてやろう。11・17こそは、闘争突入宣言の日だ。一切の俊巡をたちきり、この日を期して決戦に突入だ。

全組合員が総決起し、全国の国鉄労働者の怒りを結集し、最先頭でストライキに突入しよう。

11・17日比谷野音での全国鉄労働者総決起集会に全国から総決集しよう。